

くらしの 備え。 いのちの いつも。 もしもの

災害が起きてもこれで大丈夫と自信をもって言える備えを。それは、知識もものも含めて、備えを日常的に身につけること。



無印良品の防災

無印良品が考える 防災のかたち

無印良品は、「いつものもしも」として
ふだん使いできるものを防災用品として
提案してきました。

防災の大切さを知るきっかけが、
被災することであってはならない。

一人でも多くの方が「自分ごとの防災」を始める
きっかけでありたいと考えています。

この取り組みは、地域と連携した

防災イベントの開催、日用防災品の開発、

オフィスやコミュニティへの備蓄提案など

多方面に広がっています。



災害に備えるためには、「物」「知識」「スキル」の3つが重要です。2011年に始まった「いつものもしも」は、この考え方を基に防災力向上を目指しています。

活動

いつものもしも CARAVAN・セミナー

「遊びながら学ぶ」をテーマに開催しています。

「地域とつながる・楽しく学べる」をコンセプトに、子どもから大人まで楽しく防災を学べるイベントです。全国の店舗を拠点に開催し、地域住民、企業、行政が協力して地域全体の防災力向上を目指す地域一体型の取り組みです。

サービス

法人・自治体向けサービス

地域や組織のいつものもしもを提案しています。

防災セットをはじめ各種商品は被災者の声に寄り添って開発しました。くらしに溶け込み、もしまに役立つ新しい防災のかたちです。

商品

防災関連商品

日常づかいできる防災用品を提案しています。

自治体向けの物資供給の売買予約契約をはじめ、防災対策の提案、備蓄・収納・空間設計など法人・自治体の備えに取り組んでいます。



いつものもしも CARAVAN

地元企業・行政と協力して、「遊びながら学ぶ」をテーマの防災イベントを開催しています。

子どもから大人まで遊びながら楽しく防災が学べるイベントとして、2020年に新潟県上越市でスタートしました。「地域とつながる・楽しく学べる」をコンセプトに、地域住民、企業、行政のつながりを促し、地域全体の防災力向上に取り組んでいます。
CARAVANは全国へと広がり、各地で「いつものもしも」の輪が育まれています。

いつものもしも セミナー・ワークショップ

全国の無印良品店舗や企業への出張セミナー、学校の授業など、子どもから大人まで楽しく防災を学べるワークショップを開催。備えの基本や備蓄収納の工夫など、くらしに自然に取り入れられる「いつものもしも」を届けています。



法人・自治体向けサービス

お客様の「できたらいいな」や「こうしたい」をサポートします。

会社や学校はもちろん、行政機関の防災備蓄として、在宅勤務の社員への安全対策や福利厚生、寮や集合住宅向けなど、事業用途にもご提案しています。利用シーンに合わせた防災セットや各種商品の組み合わせだけでなく、整理収納、内装や家具の配置、運用計画など、空間全体を考慮した企画・設計も承ります。



こんなシーンでご利用ください



オフィス向け防災備品

オフィスの棚や個人のロッカー、ワゴンにすっきりと収納できる防災セットを承ります。1人分からでも承り可能です。



テレワーク社員向け

働く場所が流動的な人や、自宅で働く人の備えをサポート。ファイルボックス1個サイズから備えることができます。



学生寮や施設などの入居者向け

入居者の方が安心して住めるように、備えをサポート。日用品の備品関係も合わせて承ることができます。



防災訓練等のノベルティ

学校のイベントや防災訓練のノベルティとして。いつも使いもできるアイテムなので、防災を日常から開始することができます。

自治体向け防災備蓄サービス

店舗在庫を活用して災害備蓄を確保。備蓄費用を削減します。

災害発生時に、市内にある「無印良品」の店舗在庫からあらかじめ取り決めた商品の品目・数量を提供します。これにより、緊急時に必要な物資提供を可能にするだけでなく、平常時の災害備蓄品を保管する際の倉庫費用や在庫棚卸作業費、備蓄品の買い替え費用の削減につながります。

これまでの契約締結実績：

広島県福山市（23年2月）

兵庫県西宮市（24年1月）

広島県広島市（24年11月）

25年1月末時点での締結状況です。



防災関連商品

日常づかいもできる防災用品を提案しています。

くらしの中で自然に取り入れられる「自分ごとの防災」を始めるきっかけとなる、さまざまな商品を揃えています。



エマージェンシーシート(いつものもしも)

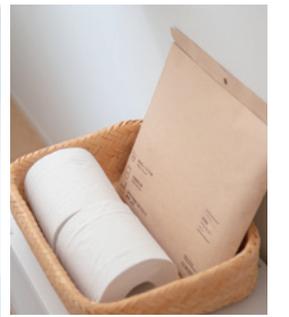
消費税込 490円

体を寒さ・風・雨から守り、体温低下を防ぐシートです。軽量・コンパクトで熱を反射し、体温を保持します。夜間や寒冷地における低体温症のリスクを軽減し、避難所の底冷え対策にも有効。ブランケットのように体を包み、非常時だけでなくアウトドアなど日常づかいもできます。被災者の実体験をもとに、アルミにポリエチレンを蒸着させてカサカサ音を抑え、周囲を気にせず使用できる工夫が施されています。

非常用トイレセット(いつものもしも)

消費税込 990円

便座にセットする非常用トイレ。水がなくても、高分子吸収ポリマーが、排泄物の水分を素早く吸い取って固めます。成人1人3日分の排泄量処理が目安です。もしもの時にあわてないように、薄型クラフト個装袋裏面に使いかたを記載しました。トイレに常備しやすく、かさばらず目立たないパッケージデザインにしました。



いつものもしも防災スリッパかかと付き

消費税込 2,490円

避難時に大切な足を守るため、スリッパに釘やガラスの貫通を防ぐ踏み抜き防止シートを入れました。そのまま屋外に出ても脱げにくいゴム付きの踵や、しっかりしたソールは、被災者の実体験から生まれました。停電時の暗闇の中でも見つけやすい明るいグレー色です。

備蓄食・水

備蓄食や保存水も、いつものおいさをそのまま長期保存。普段の食事にも、もしもの備えを取り入れられます。



これまでの歩み

- 2008 「地震ITSUMO+無印良品」展
- 2011 いつものもしもプロジェクト始動
- 2015 はじめての地域防災イベント DANCHI CARAVAN 開催
- 2020 いつものもしも防災セット発売
いつものもしもCARAVANを開始(新潟県直江津)
- 2021 いつものもしもCARAVANを継続開催(新潟県直江津)
- 2022 いつものもしもCARAVANを全国6会場で開催
(東京都昭島市、豊島区池袋、岐阜県各務原市、群馬県前橋市、広島県広島市、新潟県直江津)
ダンボールでできたベッド発売
- 2023 いつものもしもCARAVANを全国9会場で開催
(東京都池袋・板橋、新潟県直江津・妙高市・糸魚川市、群馬県前橋市、広島県広島市、兵庫県神戸市、岐阜県各務原市)
防災スリッパ発売
広島県福山市と「災害時物資売買予約契約」を締結
- 2024 いつものもしもCARAVANを全国9会場で開催
(広島県福山市、大阪府大阪市、群馬県前橋市朝日町・前橋中央通り商店街、兵庫県神戸市、岐阜県各務原市、宮城県名取市、神奈川県横浜市、新潟県直江津)
兵庫県西宮市と「災害時における備蓄物資確保等に関する協定書および覚書」を締結
広島県広島市と「災害時対策品の調達権に関する覚書」を締結

GOOD DESIGN AWARD

- 2016 活動「いつものもしも」/GOOD DESIGN BEST 100受賞
- 2020 いつものもしも防災セット/GOOD DESIGN BEST 100受賞/グッドフォーカス賞受賞(防災・復興デザイン)
- 2022 ダンボールでできたベッド/GOOD DESIGN受賞
- 2023 いつものもしも防災スリッパかかと付き/GOOD DESIGN受賞

無印良品

無印良品
いつものもしも特集ページ



無印良品
法人様向けサービス



法人対応窓口のある店舗はこちらです

無印良品 銀座

東京都中央区銀座3丁目3番5号
03-6263-0648

無印良品 板橋南町22

東京都板橋区南町22-14
03-6909-4511

吉祥寺マルイ 無印良品

東京都武蔵野市吉祥寺南町1-7-1
吉祥寺マルイ6~7F
0422-76-1150

無印良品 新宿通り

東京都新宿区新宿3-17-1 いさみやビル
03-3350-8271

無印良品 東京有明

東京都江東区有明2-1-7 1~3F
03-6380-7818

無印良品 名古屋名鉄百貨店

愛知県名古屋市中村区名駅1-2-4
名鉄百貨店本店メンズ館 6F
052-588-5860

無印良品 イーアス春日井

愛知県春日井市六軒屋町東丘22
イーアス春日井1F
0568-27-6801

無印良品 グランフロント大阪 (内 空間設計部大阪事業所)

大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪
ショップ&レストラン北館4F
06-6616-8020

無印良品 広島アルパーク

広島県広島市西区井口明神1-16-1
アルパーク西棟
082-533-8163

無印良品 キャナルシティ博多

福岡県福岡市博多区住吉1-2-1
ノースビル 3~4F
092-282-2711

無印良品 札幌パルコ

北海道札幌市中央区南一条西3丁目
札幌パルコ5~6F
011-218-5268

いつものもしも / 防災関連事業全般に関するお問い合わせ
ソーシャルグッド事業部いつものもしも担当 itsumoshi@muji.co.jp